

この説明書は、本剤とともに保管し、服用の際には、よくお読みください。

解熱鎮痛薬

第2類医薬品

ノーベル100番

⚠ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起りやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

(1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことのある人。

(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください (眠気があらわれることがあります。)

4. 服用時は飲酒しないでください

5. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。

(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。

(3) 授乳中の人。

(4) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)。

(5) 高齢者。

(6) 本人又は家族がアレルギー体質の人。

(7) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

(8) 次の診断を受けた人。

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、少傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。

(裏面につづく)

肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色になる)等があらわれる。
ぜんそく	

(2)5~6回服用しても症状がよくならない場合

[効能又は効果]

- (1)頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- (2)悪寒・発熱時の解熱

[用法及び用量]

次の量を1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。服用間隔は6時間以上おいてください。

年齢	1回量	服用回数
大人(15才以上)	1包	1日2回を限度、 6時間以上お くこと
11才以上15才未満	2/3包	
7才以上11才未満	1/2包	
3才以上7才未満	1/3包	
3才未満の幼児	服用しないこと	

(用法及び用量に関連する注意)

- (1)定められた用法及び用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

[有効成分及び分量(2包中)]

成 分	2包中
エテンザミド	1,000mg
アセトアミノフェン	600mg
アリルイソプロピルアセチル尿素	120mg
無水カフェイン	200mg

添加物として乳糖水和物、リン酸水素カルシウム水和物を含有します。

[保管及び取扱い上の注意]

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。
- (5)配置期限(外装に記載)をすぎた製品は服用しないでください。

[お問い合わせ先]

本剤につきましてのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

新新薬品工業株式会社 お客様相談室

TEL:(076)435-1166(代)

受付時間:午前9:00から午後5:00まで
(土、日、祝日を除く)

製造販売元 新新薬品工業株式会社

〒930-2221 富山県富山市今市324番地

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

55023 N・8H